

# ～研修の流れ～

## ① 申込期間（3/3から3/24まで）

応募用紙  
を入手

応募用紙  
に記入

【提出】 桜井市池之内130-1  
なら食と農の魅力創造国際大学校  
アグリマネジメント学科宛

応募前に希望する経営内容などを農業ワンストップ窓口で事前相談ください。

## ② 選考（4月上旬）

面接の  
通知

【書類審査及び面接】  
基礎研修への参加の可否を決定

可否の  
通知

## ③ 基礎研修（4/21から7/11まで）

【基礎研修】  
なら食と農の魅力創造  
国際大学校（桜井市）

基礎研修  
終了

研修日誌を提出します。

基礎研修の受講状況などから  
農家実践研修の参加の可否を決定

## ④ マッチング（7月）

農家実践研修  
受入農家との面談

【受入農家の決定】

受入農家との  
研修打ち合わせ

## ⑤ 農家実践研修（7月中旬から1年間）

【農家実践研修】  
受入農家等（県内）  
で実施

約1年間の研修の開始です。  
作業手伝いではありません。

研修日誌の提出

3ヶ月に一度、提出します。

農地の確保

農村地域に慣れ、営農する場  
所や住居を決めていきます。

経営計画の作成

生産販売や収支等の計画を  
立てます。施設や機械等の調  
達には資金を利用するためにも  
計画は必要です。

## ⑥ 農業経営の開始（翌年7月～）

【農業経営の開始】

実践研修の受入農家や県農林（農業）振興事務所が技術的な支援を継続します。また、県農林（農業）振興事務所は、経営的な面での助言や支援も行います。

